



なっとくんの

なるほどなっとくニュース

Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

すおうなだたいふう しぜんさいがいでんしょうひ 周防灘台風と自然災害伝承碑

1942年8月27日の夕方から真夜中にかけて台風が山口県に接近し、満潮時と重なったことから、周防灘沿岸では高潮による大きな被害が生じました。このことから、この台風は「周防灘台風」と呼ばれています。今回は、その自然災害伝承碑について紹介します。



やまぐちし さやまなぎさ
山口市佐山渚
とうじ ぜんこく
当時、全国からよせられた支援への感謝と受難者の冥福、地区の発展を祈って、建立されました。



やまぐちし なたじま
山口市名田島

とうじ ひがい
当時の被害と

すい 水位(←)を伝えて
います。

台風などによって気圧が下がると、海面が吸い上げられ、また強風が沖から海岸に向かって吹くことで海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇することがあります。これを「高潮」と呼びます。



山口湾

Google Earth



やまぐちし あいおひがし
山口市秋穂東

←ヒント 9~10月に日本にあらわれる停滞前線。

調べてみよう

周防灘台風では、気象情報が伝わるのが遅くて、多くの住民が十分な準備ができていないうちに被害にあいました。

- ()にあてはまる言葉は何か？
- 「()前線が停滞しているときに台風が近づくと大雨になるおそれがあるから、気象情報に注意しよう。」